保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 10日

事業所名 児童デイサービスまはろ宜野湾大謝名 保護者等数(児童数) 回収数 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	4			状況や場面にに応じて部屋を区切り安全に配慮し対応していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2			職員の入れ替わりがありますが、配置基準を超える職員配置をしています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	15			完全バリアフリー化では無いが状況に応じて対応していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	17	4			支援内容に満足できるように様々な意見を集約し作成していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	4			スタッフ会議を通して、活動内容の見直しをプログラムが固定しないように行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	16	1	コロナ禍なので仕方ない。落ち着いたら機会を増やしてほしい。	次年度は交流機会を増やし他関係機関へ連携を図っていきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	2			保護者様の不安にならないように安心して納得できるように、丁寧に説明を行います。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	3			ご家族と連携を密にしていけることを今後も心掛けていき課題解決や共通理解に努めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	4			モニタリング実施月以外でも保護者様と連携し密になっていくよう心掛けていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	12	5	父母会を通して意見の交換会を行いたい。	感染予防に配慮していきながら実施できるように致します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	3			保護者様の対応体制を整えて苦情発生時のフローチャートを作成し保護者様へ配布していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	3			スタッフ全体で情報共有、連携を図り連絡事項を引継ぐことができるようにしていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	10			日々のブログや評価の結果を保護者様の引継ぎやHPにてご案内していきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	18	3			個人情報の取扱いに十分に気を付けて今後も対応していきます。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	8	1		スタッフ会議を行い作成を行い緊急時マニュアルを各世帯に配布していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	6			年に2回以上実施している。訓練結果をしっかり保護者へ報告していく。またその様子をブログにて報告致します。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	6			保護者様やお子様の助言を真摯に受け止めて更に満足度が高い事業所を目指していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	18	3		いつも楽しい利用ありがとうございます。	スタッフ会議を重ねて満足できるように支援体制の質向上をし致します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。